

第111回



全国図書館大会愛媛大会

図書館が
彩る未来
伊予路から

令和7年10月30日(木)・31日(金)



全体会

会場:愛媛県県民文化会館(メインホール)

記念講演

トークセッション

「読むこと 書くこと 生きるということ」

愛媛県出身でさまざまな分野で文筆活動を行われている3名の方に、それぞれの活動をはじめ、子どものころからの読書や図書館の体験、書くことや本をつくることへの想い、読書環境の変化などについて語っていただき、これからの図書館に対する期待を伺います。



しらかわ みっせい
白川 密成氏

四国八十八ヶ所霊場第57番
札所栄福寺住職
1977年愛媛県今治市(旧
玉川町)生まれ。高野山大学密
教学科卒業。書店勤務を経て、
2001年より現職。ウェブサイト
「ほぼ日刊イトイ新聞」で「坊
さん。」を連載。2010年『ボクは
坊さん。』(ミシマ社)を出版。
2015年にこれを原作とした
映画が全国上映され、アメリカ
「ヒューストン映画祭」でプラチ
ナアワード受賞。
2024年『マイ遍路』(新潮
社)で第39回愛媛出版文化賞
文学部門賞。他の著作に『空海
さんの言葉』(徳間書店)他。共
著に『不要不急』(新潮社)な
ど。2025年『みんなの密教』
(NHK出版)を刊行。



たかはし くみこ
高橋 久美子氏

作家、作詞家
1982年愛媛県四国中央市
(旧土居町)生まれ。
2004年から2011年まで
ロックバンド、チャットモンチーの
ドラム・作詞担当として活動し、
2012年より作家に。エッセイや
小説、詩集、絵本の執筆や、アー
ティストへの歌詞提供を行う。
現在は東京と愛媛の2拠点で
暮らし、愛媛では農業も。
著書に、小説集『ぐるり』、エッ
セイ集『一生のお願い』(共
に筑摩書房)、『旅を栖とす』
(KADOKAWA)など多数。
2024年『わたしの農継ぎ』(ミシ
マ社)、2025年『いい音がする
文章』(ダイヤモンド社)を上梓。



たまる まさと
田丸 雅智氏

ショートショート作家
1987年愛媛県松山市生まれ。
愛媛県立松山東高等学校
卒業。東京大学工学部卒、同大
学院工学系研究科修了。現代
ショートショートの旗手として
執筆活動に加え、松山市主催の
「坊っちゃん文学賞」などにおい
て審査員長を務める。
また、図書館をはじめ、全国
各地でショートショートの書き
方講座を開催するなど幅広く活
動している。
著書に『海色の壺』(双葉社)、
『おとぎカンパニー』(光文社)な
ど多数。メディア出演に「情熱大
陸」など多数。
田丸雅智 公式サイト
<https://masatomotamaru.com/>

コーディネーター

おかだ ゆりこ
岡田 有利子氏

元公共図書館司書。本と人をつなげたい、本を通して人と人
をつなげたいと、2019年「いよ本プロジェクト」を立ち上げた。
私設図書館ビブリアAAの運営、冊子「いよ百冊物語」の発行
等の活動を行っている。

参加費

愛媛県外:6,000円

愛媛県内:3,000円

(県内のみ 1日参加:1,500円)

〈主催〉

公益社団法人日本図書館協会、愛媛県、愛媛県教育委員会、松山市、松山市教育委員会、
愛媛県図書館協会、愛媛地区大学図書館協議会、愛媛県高等学校教育研究会図書部会、
愛媛県教育研究協議会学校図書館委員会、愛媛県公民館連合会

第111回全国図書館大会愛媛大会実行委員会事務局(愛媛県立図書館内)

☎089-941-1441 ✉tosyokan@pref.ehime.lg.jp

大会紹介サイト
pref.ehime.jp/shita/111st-library-ehime/

